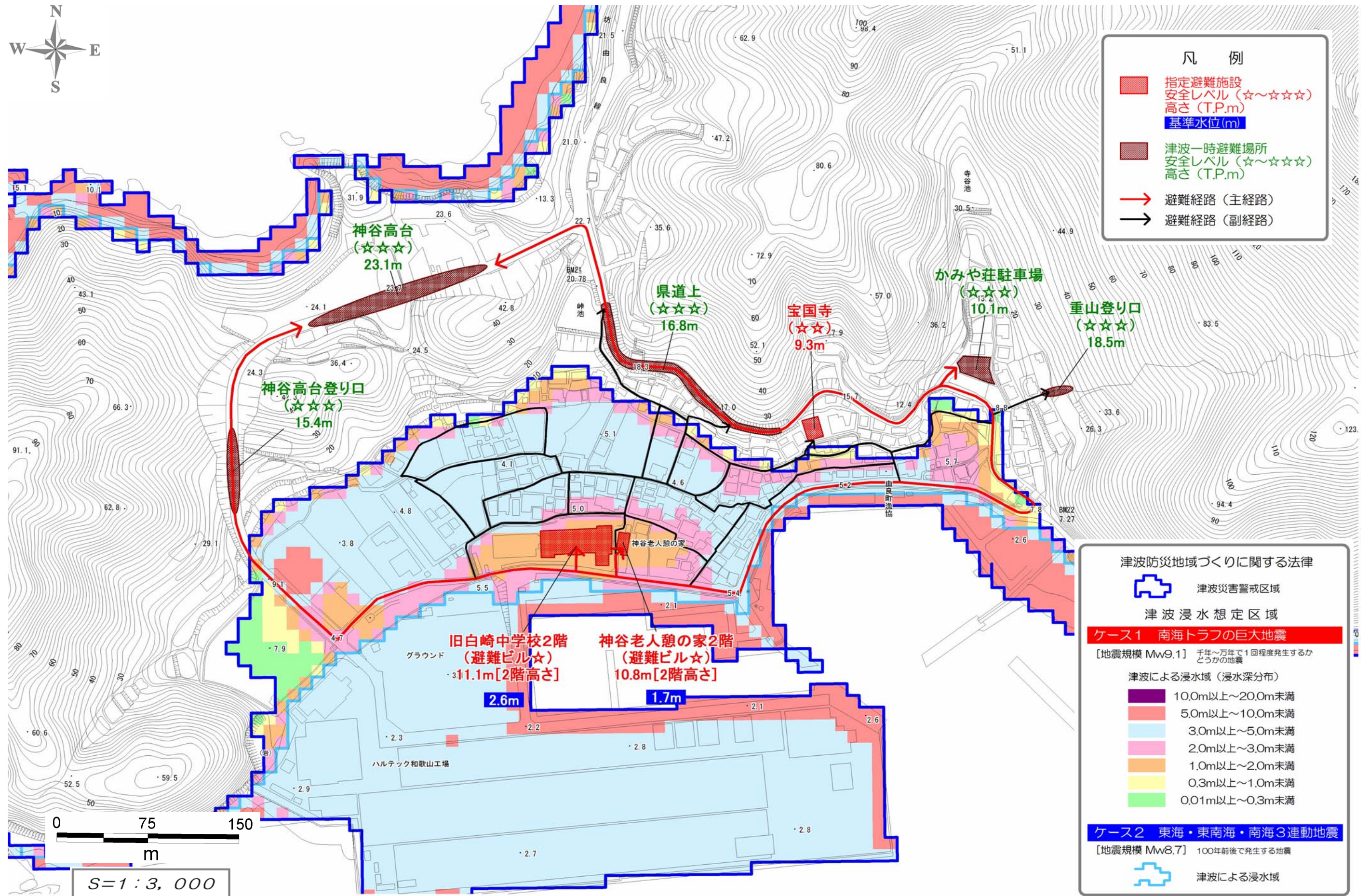


【神谷区】 詳細浸水想定図（避難経路図）



凡例

- 指定避難施設
安全レベル(☆☆☆☆)
高さ(T.P.m)
- 基準水位(m)
- 津波一時避難場所
安全レベル(☆☆☆☆)
高さ(T.P.m)
- 避難経路(主経路)
- 避難経路(副経路)

津波防災地域づくりに関する法律

- 津波災害警戒区域
- 津波浸水想定区域

ケース1 南海トラフの巨大地震
[地震規模 Mw9.1] 千年~万年で1回程度発生するかどうかの地震

津波による浸水域(浸水深分布)

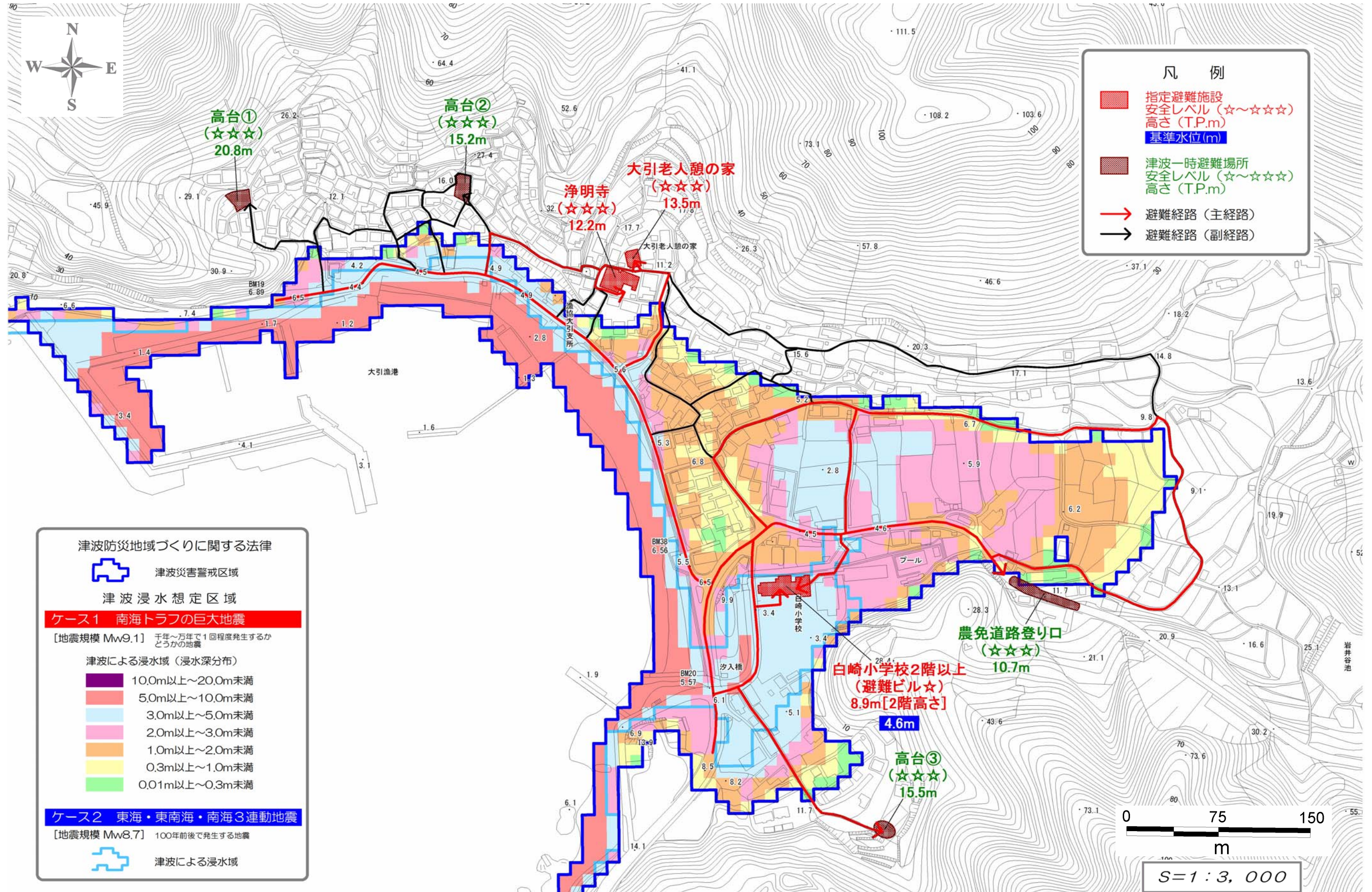
- 10.0m以上~20.0m未満
- 5.0m以上~10.0m未満
- 3.0m以上~5.0m未満
- 2.0m以上~3.0m未満
- 1.0m以上~2.0m未満
- 0.3m以上~1.0m未満
- 0.01m以上~0.3m未満

ケース2 東海・東南海・南海3連動地震
[地震規模 Mw8.7] 100年前後で発生する地震

- 津波による浸水域

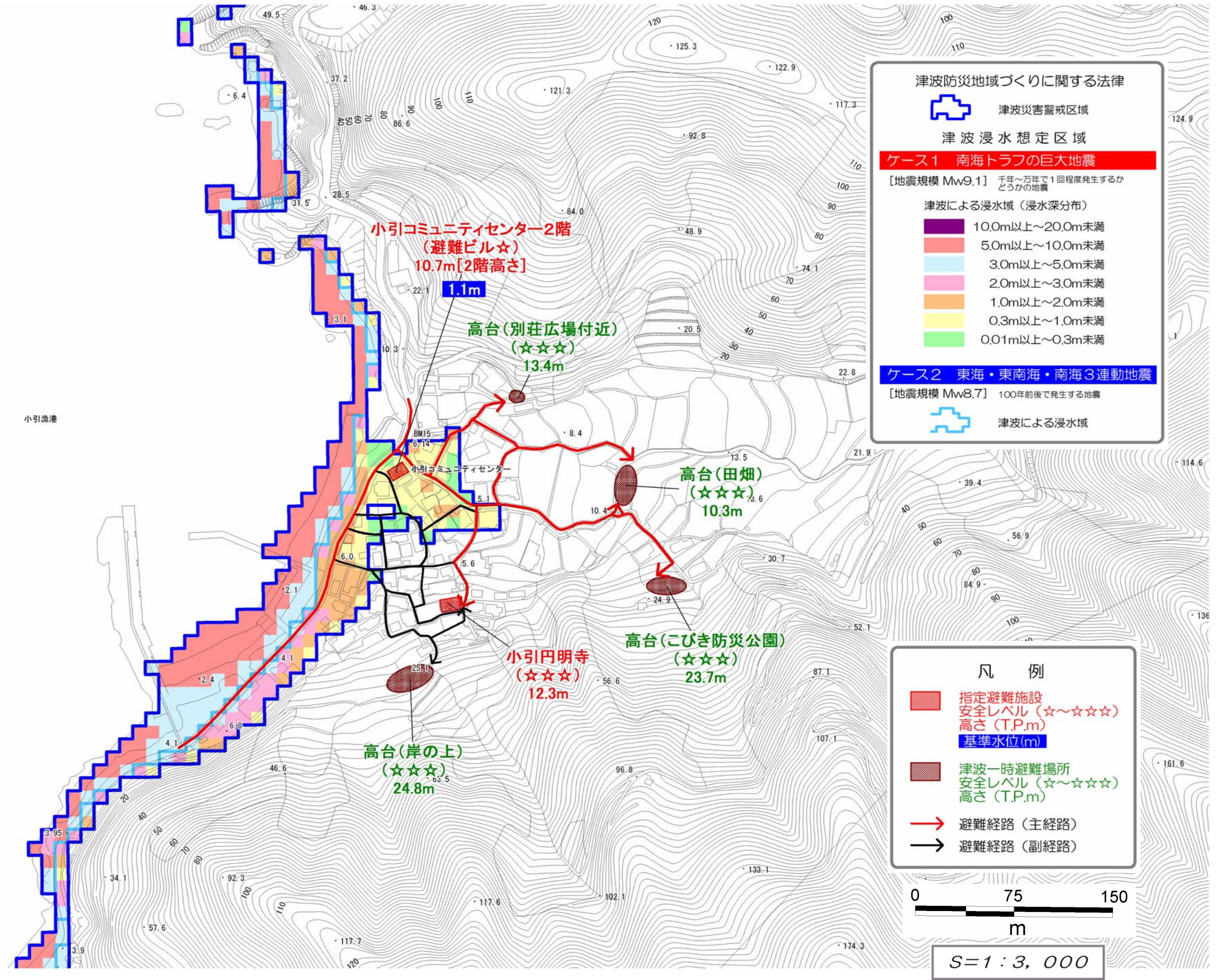
※基準水位:津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮したもので、地盤面からの高さ[水深]を示す。町内7施設の避難ビルについては、基準水位を表記した。

【大引区】 詳細浸水想定図（避難経路図）



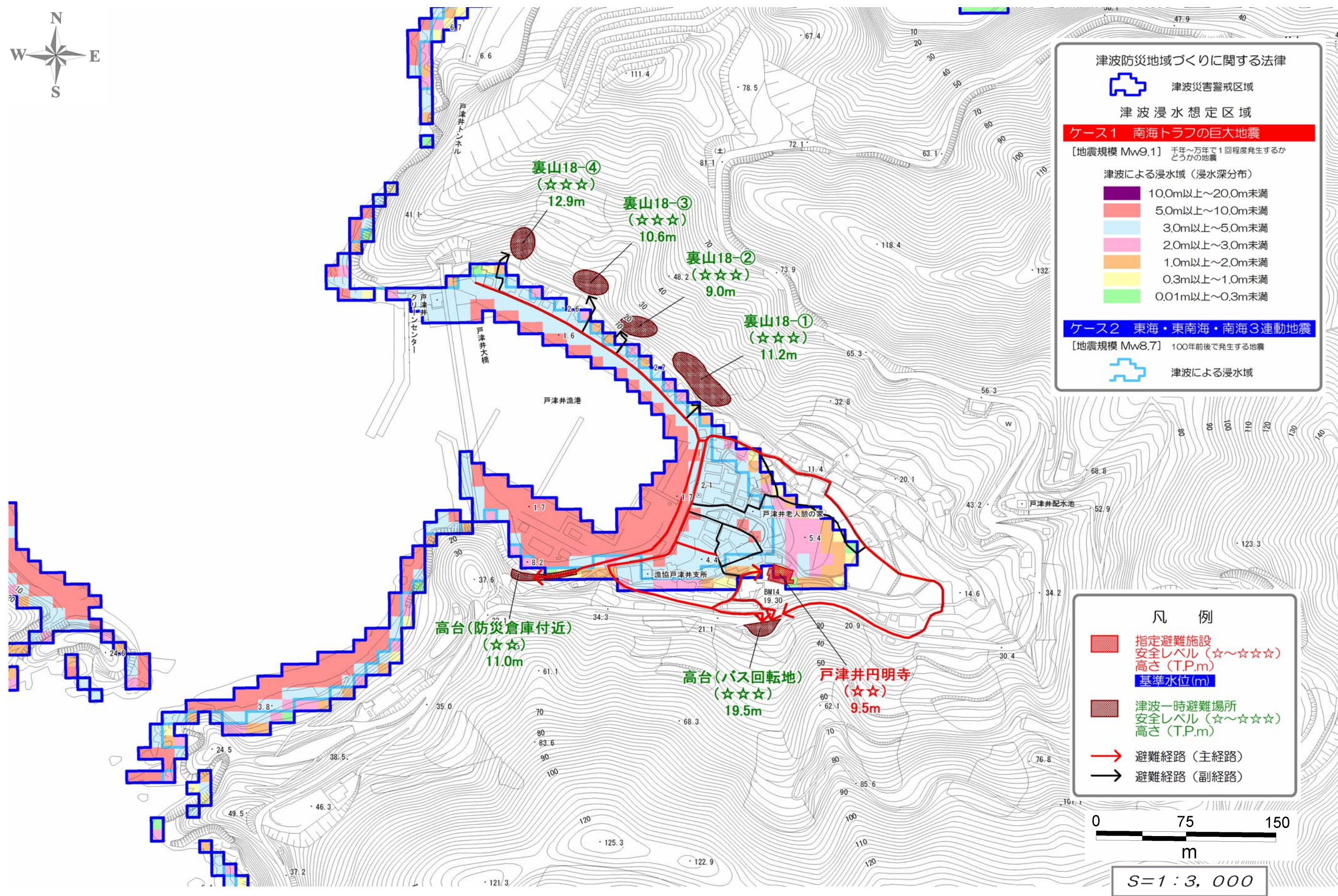
※基準水位:津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮したもので、地盤面からの高さ[水深]を示す。町内7施設の避難ビルについては、基準水位を表記した。

【小引区】 詳細浸水想定図（避難経路図）



※基準水位：津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮したもので、地盤面からの高さ[水深]を示す。町内7施設の避難ビルについては、基準水位を表記した。

【戸津井区】 詳細浸水想定図（避難経路図）



※基準水位：津波が建物等に衝突した際のせり上がりを考慮したもので、地盤面からの高さ[水深]を示す。町内7施設の避難ビルについては、基準水位を表記した。